

「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」を改定しました！

～ 皆さまから多くの意見をいただきました ～

- ・「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」は、平成 16 年に返還方針が合意された市内米軍施設 6 施設の返還と跡地利用について、市の取組姿勢を明確化するため平成 19 年 3 月に策定しました。
- ・策定後 4 年が経過し、計画の達成状況や社会情勢の変動等を踏まえ、市民や土地所有者の意見等を参考に、このたび行動計画を改定しました。
- ・今後、この行動計画をもとに返還及び跡地利用の取組を推進するとともに、市民、民間土地所有者等の理解を更に深めていただくためにも活用していきます。

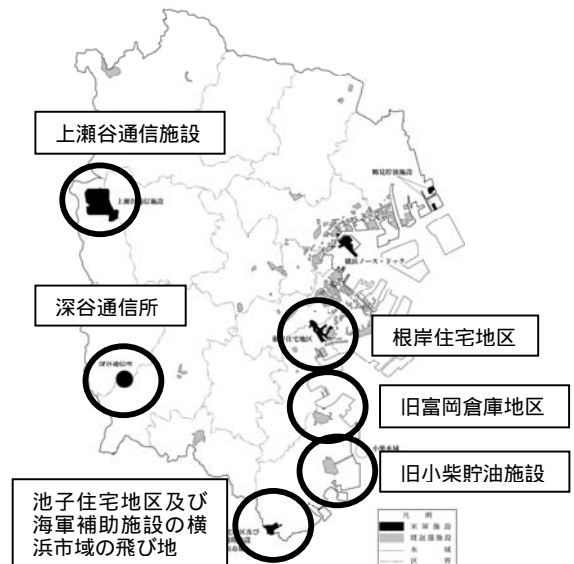
〈 改定した行動計画の主な内容 〉

- 1 これまでの取組の評価(成果・課題)を行い、市内米軍施設の返還の実現及び跡地利用の具体化を引き続き進めます。**

主な成果: 市長・市会の返還要請行動による小柴貯油施設及び富岡倉庫地区の返還実現

主な課題: 残る 4 施設の返還、国有地の処分条件緩和、民間土地所有者や地元などの合意形成

- 2 概ね 4～5 年後を当面の目標に、各施設の取組を進めます。**



【対象 6 施設】

施設名	当面の目標
旧小柴貯油施設	都市公園の整備を目指します。
旧富岡倉庫地区	市有地と一体的に衛生研究所など跡地利用事業を進めます。
深谷通信所	跡地利用基本計画を地域の意見・要望等を踏まえながら策定します。
上瀬谷通信施設	環状 4 号線の八王子街道交差箇所の早期整備を目指すとともに、民間土地所有者と跡地利用の検討を進めます。
根岸住宅地区	民間土地所有者等によるまちづくり協議会設立を支援します。
池子住宅地区及び海軍補助施設の横浜市域の飛び地	住宅建設対策と併せて、周辺住民の福祉増進に資する利用を検討します。

お問い合わせ先

都市経営局基地対策課担当課長 井上 義晃 Tel 045-671-4008

(裏面あり)

市民意見募集の結果について

1 市民意見募集の概要

市民の意見を参考に行動計画を策定するため、行動計画改定素案について、市民意見募集を行いました。

(1) 実施時期

平成 22 年 11 月 1 日から平成 22 年 11 月 30 日まで

(2) 実施方法

- ・パンフレット（ハガキ付）の配布
- ・基地対策課ホームページへの掲載
- ・ヨコハマ e アンケート（11 月 1 日～12 日）等

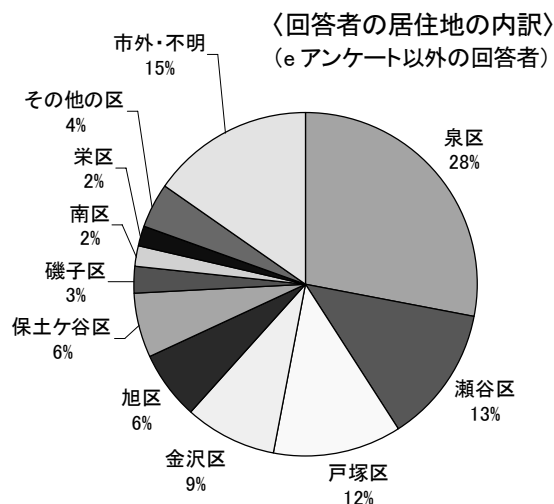
(3) パンフレット配布部数 約 2 千部

2 回答数

1,244 通

手段別の内訳

郵送等	753 通
電子メール	60 通
ヨコハマ e アンケート	431 通
計	1,244 通



各施設別の意見数の内訳：複数回答可

	旧小柴 貯油施設	旧富岡 倉庫地区	深谷 通信所	上瀬谷 通信施設	根岸 住宅地区	池子住宅地区 及び海軍補助 施設の横浜市 域の飛び地
意見数 1,233 件(※)	87 件	21 件	730 件	306 件	64 件	25 件
うち土地所 有者からの 意見数	65 件	-	-	16 件	6 件	-
うち団体か らの意見数	-	-	施設内利用者 (野球場): 3 団体 計 596 件	施設内利用者 (野球場): 2 団体 計 210 件	-	-

() この他に施設を特定しない意見もありました。

3 意見の特徴

- ・各施設ともに跡地利用の内容に係る提案・要望が多数を占めました。
- ・深谷通信所・上瀬谷通信施設の施設内利用者から野球場の存続を求める意見が多く寄せられました。
- ・旧小柴貯油施設の土地所有者から民有地を平坦地と交換して欲しいとする意見が多く寄せられました。
- ・その他、基地の管理・安全対策など返還前の対応、返還の促進、跡地利用検討の進め方、米軍基地の情報提供などが寄せられました。

4 意見の取扱

- ・多くの寄せられた意見については今後の取組の参考にするとともに、基地の管理・安全対策など返還前の対応や米軍基地の情報提供などの意見を行動計画に反映しました。
- ・「意見の概要と横浜市の考え方」を行動計画に参考資料として添付しました。

資料の公開と配布場所について

行動計画（改定版）は都市経営局基地対策課のホームページで 3 月 11 日（金）からご覧いただけます。

http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kichitaisaku/atochiriyou/atochi_torikumi.html

また市民情報センター（本庁舎 1 階）で配布します。